

# スパークス・新・国際優良日本株ファンド (愛称 厳選投資)

お客様向け資料  
2020年11月

特化型

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

## 7月中旬以降から既に設定来最高値を更新中！

当ファンドは、7月15日時点でコロナショック前の設定来最高値（2020年1月14日）を既に更新し、現在も最高値を更新中です。これは、「卓越した経営陣」と「魅力的なビジネス」を併せ持つ確信度の高い銘柄に割安時に集中投資し、高度な分散ポートフォリオで長期保有するという運用スタンスを貫いてきた結果です。2020年9月以降、世界的に膠着感の強い相場環境下でも優れたパフォーマンスを発揮しております。

引き続き徹底的なボトムアップ・リサーチにより、長期にわたって保有し続けられる銘柄を厳選することで、お客様へ高いリターンをお届けできるよう運用して参ります。

### 当ファンドと世界のインデックス指数との比較

(2015年10月末～2020年10月末)



### リスク・リターン特性

(2015年10月末～2020年10月末)

※下表括弧内は2020年10月末現在の銘柄数です。

	当ファンド (17銘柄)	TOPIX (2,173銘柄)	S&P500 (500銘柄)	MSCIコクサイ (1,283銘柄)
年率リターン	10.3%	2.5%	8.4%	5.8%
年率リスク	18.7%	18.6%	22.6%	20.8%
リターン/リスク	0.55	0.14	0.37	0.28

※ TOPIX（配当込み）、S&P500（配当込み/円ベース）MSCIコクサイ（配当込み/円ベース）は当ファンドのベンチマークではありません。

※ 分配金再投資基準価額は信託報酬控除後のものであり、税引前の分配金を再投資したものと計算したものです。

※ 年率リターンは計算期間（2015年10月末～2020年10月末）におけるリターンを年率換算しています。年率リスクも同計算期間における日次リターンの標準偏差（年率換算）です。

※ 世界のインデックス指数の詳細につきましては、P4をご確認ください。

出所： スパークス・アセット・マネジメント、FactSet Pacific Inc.（2020年10月末現在）

当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社（以下当社）が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。お申込みにあたっては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目録見書）の内容を必ずご確認ください。当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。当資料は目的によらず、当社の許可なく複製・複写することを禁じます。

# スパークス・新・国際優良日本株ファンド (愛称 厳選投資)

お客様向け資料  
2020年11月

特化型

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

## 危機に対応する高度な分散ポートフォリオ

当ファンドは少数銘柄のポートフォリオであっても、下図の通り性格の異なるビジネスに高度に分散することで、景気の良し悪しに関わらず、2,100銘柄以上に分散したTOPIXを上回るパフォーマンスを上げて参りました。

安定成長しているディフェンシブ  
な消費関連銘柄

テルモ、花王、ユニ・チャーム など



景気敏感銘柄だが高品質の  
商品を提供する企業

キーエンス、日本電産、リクルート など



様々なタイプのビジネスを組み合わせることで、景気の良し悪しに関わらず  
長期的に高いパフォーマンスが期待できる！

## コロナ禍でも成長できる厳選銘柄が年初来のパフォーマンスに貢献

コロナショックを受け、当ファンドの投資スタンスを検討した結果、大きくポートフォリオの変更はしておりません。それは、すでに保有している銘柄にコロナ禍でより成長を加速できる銘柄が複数あると判断したためです。

特に、キーエンスやシマノ、ダイキン、ソニーなど、コロナ禍で一層評価されると判断した銘柄の投資比率を引き上げました。結果として、コロナショック後の回復局面でも当ファンドのパフォーマンスに貢献しております。

### 当ファンドの年初来寄与度上位銘柄

(2020年1月～2020年10月 ※全銘柄で+12.94%中)

順位	コード	企業名	寄与度
1	6594	日本電産	2.88%
2	6861	キーエンス	2.87%
3	7309	シマノ	2.84%
4	6367	ダイキン工業	2.14%
5	6758	ソニー	1.59%

銘柄入替ではなく、ウェイト  
変更でコロナ禍に対応！

⇒高度な分散ポートフォリオ  
であることを証明！

※ 上記は当ファンドへの理解を深めていただくためのご参考資料であり、特定の有価証券等を推奨しているものではありません。

※ 寄与度は、当該期間中の基準価額の変動において、各銘柄の変動がどれだけ影響したかを示したものです。各銘柄の月次の保有比率および株価を基に計算した概算値であり、実際の取引価格や当ファンドが負担するコスト(売買手数料など)は考慮されていません。

※ 画像はイメージ図です。

出所：スパークス・アセット・マネジメント、FactSet Pacific Inc. (2020年10月末現在)

当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。お申込みにあたっては、販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。当資料の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。当資料は目的によらず、当社の許可なく複製・複写することを禁じます。

# スパークス・新・国際優良日本株ファンド (愛称 厳選投資)

お客様向け資料  
2020年11月

特化型

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

当資料はお客様向け資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面をお渡しますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

## ■投資リスク

当ファンドは、主として国内の株式などの値動きのある有価証券に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。**従って、投資者の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。**

ファンドが有する主な変動要因は、次の通りです。※変動要因は下記に限定されるものではありません。

●株価変動リスク ●集中投資のリスク ●信用リスク ●その他（システムリスク・市場リスクなどに関する事項、法令・税制・会計方針などの変更に関する事項等）

ファンドのリスクなどについては、「投資信託説明書（交付目論見書）」にくわしく記載されております。お申込みにあたっては、必ず内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

## ■ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入申込受付日の基準価額に3.30%（税抜3.0%）を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。※詳しくは販売会社までお問い合わせください。
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に対して0.3%の率を乗じて得た額をご負担いただきます。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

毎日	運用管理費用（信託報酬）	日々の信託財産の純資産総額に対して年率1.804%（税抜1.64%）を乗じて得た額とします。〔委託会社0.99%（税抜0.90%）、販売会社0.77%（税抜0.70%）、受託会社0.044%（税抜0.04%）〕 運用管理費用（信託報酬）は、ファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末または信託終了の時に、信託財産から支払われます。
	監査費用 印刷費用	監査費用、印刷費用などの諸費用は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%（税抜0.10%）を上限とする額がファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末または信託終了の時に、信託財産から支払われます。
随時	その他費用・手数料	組入る有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用等は、その都度信託財産から支払われます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※当該手数料等の合計額については、ファンドの購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

## ■お申込みメモ

購入単位	販売会社が別に定める単位 ※詳しくは販売会社までお問い合わせ下さい。
購入価額	購入申込受付日の基準価額
換金価額	換金申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した額
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には制限を設ける場合があります。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度及び未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。原則として配当控除の適用が可能です。 *上記は2020年4月末日現在のもので、税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## ■特化型に関して

当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては、35%を上限として運用を行います。

# スパークス・新・国際優良日本株ファンド (愛称 厳選投資)

お客様向け資料  
2020年11月

特化型

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

## ■ 指数に関して

〈世界のインデックスとして使用した指数〉

TOPIX (配当込み)、S&P500 (配当込み、円ベース)、MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

\* 「MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)」は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が発表しているMSCI コクサイ・インデックス (米ドルベース) をもとに委託会社が円換算したものです。また、MSCI コクサイ・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI Inc.は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

## ■ ファンドの関係法人について

- 委託会社 スパークス・アセット・マネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第346号  
(加入協会) 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会 日本証券業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
信託財産の運用指図、受益権の発行等を行います。
- 受託会社 三菱UFJ信託銀行株式会社  
委託会社の指図に基づく信託財産の管理等を行います。なお、信託事務の一部につき日本マスタートラスト信託銀行株式会社に委託を行います。
- 販売会社 下記一覧参照  
ファンドの受益権の募集・販売の取扱い、一部解約請求の受付、一部解約金・収益分配金・償還金の支払いの取扱い等を行います。

販売会社	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第142号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第52号	○	○	○	
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第140号	○	○		○
株式会社東京スター銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第579号	○	○		
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第32号	○			
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長 (金商) 第75号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第152号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	
株式会社みずほ銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第6号	○	○		○
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第181号	○		○	
LINE証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第3144号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
スパークス・アセット・マネジメント株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第346号	○		○	○

【お問い合わせ先】 スパークス・アセット・マネジメント株式会社

ホームページ <https://www.sparx.co.jp/> 電話番号：03-6711-9200 (受付時間：営業日9:00～17:00)